

2021年11月24日
凸版印刷株式会社**凸版印刷、CO₂排出量を削減する環境対応オフセット印刷へ切り替え開始**環境対応オフセット印刷「エコラスター[®]」による紙器包材の本格生産を開始、
製品のライフサイクル全体を通じた環境負荷低減で循環型社会に貢献

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献する「TOPPAN S-VALUE[®] Packaging」を掲げ、「ちきゅう」に価値ある「サステナブル バリュー パッケージ[®]」を提供しています。

このたび凸版印刷は、2021年11月より「サステナブル バリュー パッケージ[®]」によるCO₂排出量削減活動の一環として、凸版印刷の紙器包材の基幹工場である相模原工場において、油性バイオマスインキと水性パックスを組み合わせた環境対応オフセット印刷「エコラスター[®]」の本格生産を開始します。同工場では、UV オフセット印刷から「エコラスター[®]」への切り替えを行うことで、1年間で約700t以上のCO₂排出量の削減効果が見込まれます。今後、全国の紙器製造拠点へ展開し、年間で約1,700t以上のCO₂排出量削減を目指します。

「エコラスター[®]」は、バイオマスインキを使用していることや、印刷工程でUVランプが不要になることから、一般のUVオフセット印刷と比較して、インキの原料由来と印刷工程を合わせたCO₂排出量を約34%削減することが可能な環境対応印刷として、凸版印刷が2021年2月に開発しました。

環境対応オフセット印刷「エコラスター[®]」のイメージ

© TOPPAN INC.

■ 背景

近年ますます深刻化する気候変動や海洋プラスチック問題などの環境問題に端を発し、持続可能な社会に向けた要求は国内外で高まっています。特に、脱炭素社会の実現は、世界共通の課題になりつつあります。

凸版印刷は、2019年11月に公表した「TOPPAN SDGs STATEMENT」で、SDGsの経営への統合と取り組み強化を宣言しています。その中で、凸版印刷が実現したい社会を「ふれあい豊かでサステナブルな暮らし」とし、凸版印刷の事業を通じて取り組むべき「事業活動マテリアリティ(重要課題)」を、「サステナブルな地球環境」「安全安心で豊かなまちづくり」「心と身体の豊かさ」と人のエンパワーメント」の3グループに設定しました。特に「サステナブルな地球環境」においては、脱炭素社会の実現に注力し、エコプロダクツソリューションを拡大することを目指しています。

パッケージ事業においても、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献する「TOPPAN S-VALUE® Packaging」を掲げ、「ちきゅう」に価値ある「サステナブル バリュー パッケージ®」を提供しています。

今回、石油由来プラスチックの代替素材としても活用される紙器包材の製造工程において、油性バイオマスインキと水性パックスを組み合わせ合わせた新たな印刷技術「エコラスター®」を開発し、製品のライフサイクル全体を通じた環境負荷低減を実現しました。

■ 環境対応オフセット印刷「エコラスター®」の特長

・CO₂排出量削減と植物由来の素材使用による環境負荷低減

UV ランプを使用せずに印刷するため、一般の UV オフセット印刷と比較してインキの原料由来と印刷工程での CO₂ 排出量を約 34%削減することが可能です。また、メタリックインキ以外は油性バイオマスインキを使用しているため、バイオマスマークと植物油インキマークが付与できます。

・UV 枚葉印刷並みの再現性と物性

色域が広く、色再現性に優れた油性インキを使用しています。また、UV 硬化型材料を使用せずに、UV 印刷時と同等のグロス感を実現でき、インキ表面の滑り性と耐摩擦性も有します。

■ 今後の目標

凸版印刷はパッケージ製品の高機能化を推進し、食品や日用品などのパッケージ市場に、「エコラスター®」を拡販。2022 年度に関連受注も含め約 100 億円の売上を目指します。凸版印刷は、「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献します。

■ 「TOPPAN S-VALUE® Packaging」について



凸版印刷は、「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献する「TOPPAN S-VALUE® Packaging」を掲げ、「ひと」に価値ある「スマートライフ バリュー パッケージ®」、「しゃかい」に価値ある「ソーシャル バリュー パッケージ®」、「ちきゅう」に価値ある「サステナブル バリュー パッケージ®」を提供します。



「ひと」/「スマートライフ バリュー パッケージ®」

円滑な購入や効率的な保管、美味しく仕上がる調理、簡便な廃棄、安全・安心な取り扱いなど、生活のさまざまな場面に最適な価値を提供し、コミュニケーション媒体として顧客体験を最大化させるソリューションを展開します。



「しゃかい」/「ソーシャル バリュー パッケージ®」

サプライチェーンにおいて発生する業務効率化、生産性向上、販売の最適化などのさまざまな課題を解決し、継続的な企業活動を実現する価値あるパッケージやサービスを展開します。



「ちきゅう」/「サステナブル バリュー パッケージ®」

再生プラスチックを用いた包装材、単一素材でリサイクル適性を向上した包装材、植物由来材料の紙やバイオマスプラスチックを用いた包装材など、環境負荷の低減と循環型社会の実現につながるソリューションを展開します。

<URL>

<https://www.toppan.co.jp/living-industry/packaging/sustainability/>

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上